

第29回秋季中国セミナー



Withコロナ時代の上海経済と投資機会

上海市外国投資促進中心 劉剛
2020年11月20日

目次

- 一.上海の経済状況（消費財の小売）
- 二.ホットな話題
- 三.上海の外国投資
- 四.上海を選ぶ理由
- 五.上海の投資機会
- 六.上海市外国投資促進中心について

一. 上海の経済状況（消費財の小売）



今年上半期における上海の消費財小売総額は5月に初めてプラス成長に転じました。8月に伸び率が11.5%に達した。

日本大丸松坂屋が上海で設立した総合施設「新世界大丸百貨店」



2020年10月1日から8日まで続いた大型連休・国慶節には、売上高は前年同期比28.11%増で、来店者数は18.28%増の503747人になりました。

二. ホットな話題

（一）「首店経済」（初店舗効果）

（二）朝食産業（生まれ変わる）

世界小売大手や国際ブランドが毎年上海での初出店数や旗艦店数は**全国1位**です。（2019年、986社；2020年上半期、320社）



2020年前半に、特徴のある店が次々と上海に初出店



特徴：日本ならではの銅製天ぷらフライヤーと天ぷら専用油を使い；

おすすめ：穴子の一本揚げ定食や海老二本丼；

愛蝦乃家（えびのや）は、中国国内初の天ぷら専門店として、開店後多くの市民に愛されています。

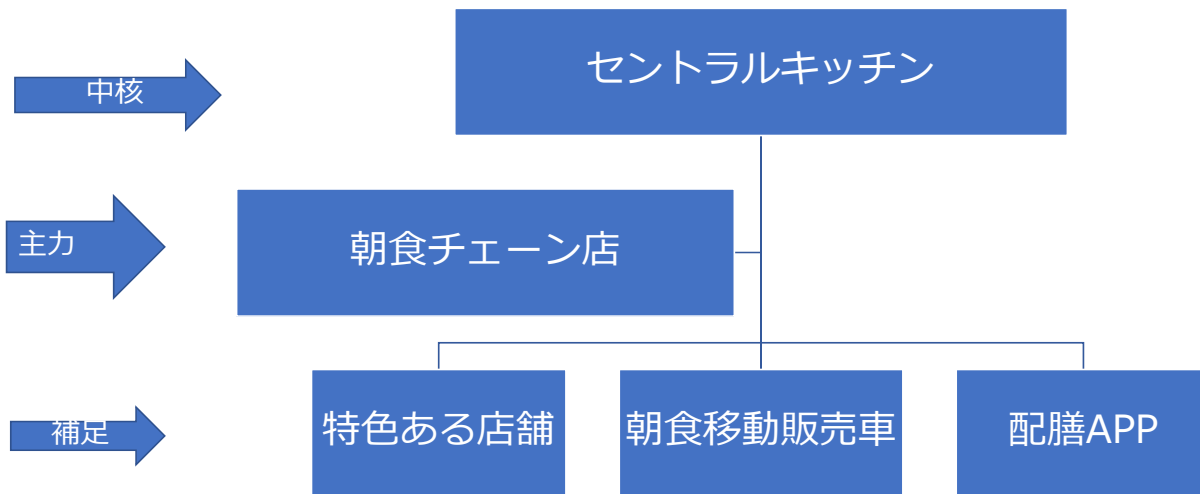


販売・展示・体験が一体となり、アーティスティックな雰囲気で大好評を博しました。

毎週の週末や休日には、プロの先生が店で指導しながら、一般市民がDIYの無料体験ができる。

今年の6月、上海高島屋百貨店には、日本のブラザーが家庭用ミシン販売店が上海初出店されました。

新しい朝食供給システムの再構築



盒馬（カバ）鮮生が出した新しい外食コンビニ「Pick'n Go」

消費者が「盒馬」アプリを開き、オンラインで朝食注文と支払いを済ませ、近くの店舗のインテリジェント・ロッカーでQRコードをスキャンして、商品をピックアップできる。全プロセスの最短所要時間は僅か2-3分です。

盒馬鮮生はアリババ傘下の小売ブランドの一つ



上海に朝食を出すマクドナルドは200店以上あり、16の区をカバーし、20種類以上朝食を提供。

また、マクドナルドのミニプログラムとアプリにある「店頭受取」機能を通じて、引取時間と店舗は自由に選べます。



店頭にはセルフサービスレジが多数導入され、朝の通勤ラッシュに支払い時間を短縮し、行列の解消に役立ちます。

ファミリーマートには、肉まん・おにぎり・おでんから、サンドイッチ・パン・コーヒーまで、200種以上の中国式・和式・洋式の朝食が提供されます。

三. 上海の外国投資

- (一) 全体像
- (二) 今年の外資状況
- (三) 在上海日系企業
- (四) 上海外資の特徴

(一) 上海における外資の全体像

2020年6月までに、上海が実行ベースで累計約**2700億米ドル**の外資を利用し、多国籍企業地域本部**746社**、外資研究開発センター**471社**を誘致。



（二）今年の外資状況

2020年1月から9月にかけて

上海、実行ベース外資利用金額： **155.15億**米ドル、前年比
6.1%増加

（三）在上海日系企業

日本は、**上海での累積投資金額が最も多く**の国となっています。

上海日本商工クラブは1982年12月の発足以来、現在では約
2,400の会員を擁する**世界最大規模**の在外日本商工会組織となります。

（四）上海外資の特徴

1. 第13次5カ年計画（2016－2020年）以降、上海の外資導入は、サービス業、地域本部、研究開発が主要な部分となります。

バイオ医薬・電子情報・人工知能・新エネルギーの研究開発と技術サービスに焦点を当てたサイエンス・テクノロジーサービスは、最も成長速い分野で、今年の1月から9月にかけて、実行ベース外資利用金額は前年比**57.5%増加**し、全体の10%以上を占める。

（四）上海外資の特徴

2. 地域本部の集積度や機能性は上昇

上海は、中国本土で最も多くの多国籍企業地域本部と外資研究開発センターが立地する都市です。

また、数多くの地域本部は経営意思決定、調達、販売、研究開発、資本運営などが一体となった「**統合本部**」へと急成長を遂げました。

四．上海を選ぶ理由

- （一）他社の事例
- （二）現地サポートが充実
- （三）経営環境がよりよく
- （四）インフラが完備
- （五）家族も安心
- （六）便利な暮らし

（一）他社の事例

改革開放以来、累計 **1 万社以上** の日系企業が上海で投資し、儲けています。

華鐘コンサルタントの約30年近くの発展、右肩上がりがある上海日系企業の事業展開、拡大にともなう側面、或いは象徴の一つです。

（二）上海での現地サポートが充実

1. 上海で30以上の**日本地方自治体**が事務所を開設しています。

例えば、横浜市、静岡県、茨城県、大阪市、大阪府、長崎県、広島県、福井県、福岡県などがあります。

（二）上海での現地サポートが充実

2. そして、JETRO、日中経済協会、日本商工会議所などの**全国的な組織**も上海で代表所が設置されています。

（二）上海での現地サポートが充実

3. そのほか、皆様がおなじみのみずほ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、西村あさひ法律事務所、大江橋法律事務所なども上海で現地法人があり、皆様に金融から法律まで色んなサービスを提供できます。

その中、華鐘コンサルタントが非常に有名な存在です。古林会長の日中交流、そして上海経済発展に対する貢献を表彰するため、上海市政府が二回に渡って、「白玉蘭栄誉賞」を授与しました。

（三）経営環境がよりよく

1. 法整備

2020年9月25日、「上海市外商投資条例」が可決され、11月1日から施行されることになりました。

その中、「開放拡大」、「投資促進」、「投資保護」、「投資管理とサービス」などが盛り込まれています。

地方政府が外商投資に関する法律を策定するのは、上海が1番目です。

（三）経営環境がよりよく

2. 情報発信

2020年11月6日、「一網通弁」の国際版が発足。

「一網通弁」が上海市政府が推進しているオンライン行政サービスプラットフォームです。

今回の国際版が在上海外国人、登録済みの外資系企業にむけ、上海市の最新情報、政策方針、行政サービスなどを紹介する；

<http://english.shanghai.gov.cn>

（三）経営環境がよりよく

3. 向き合う交流

①上海市市長国際企業家諮問会議

1989年創設、毎年秋行う。

2020年10月18日、第32回会議をオンラインで開催。上海市トップが40名近くの国際企業家と向き合って、都市運営などにつき、参加者から積極的な提言に耳を傾けました。

日本の東芝、三菱商事、野村ホールディングス、三井住友金融グループなどが出席。

（三）経営環境がよりよく

3. 向き合う交流

②外資系企業との円卓会議

2018年創設、**担当の副市長**が出席。政府の関係部署と外資系企業が向き合って、意思疎通しながら、企業が直面する問題を解決するに向けて、一緒に話し合うメカニズムです。

2020年11月までに、上海市政府が既に日本、アメリカ、欧州などの外資系企業と、**15回**開催しました。

（四）インフラが完備

1. オフィスビル：2019年末までに、ファースト・クラス1330万平米を既存；



（四）インフラが完備

2. 展示施設：2019年、1941.67万平米展示面積を利用；



国家会議・展示センター（上海）

（四）インフラが完備

3. 電車と地下鉄：2019年末までに、17本、415駅、705キロ、1日平均乗客数1000万人以上；



（四）インフラが完備

4. 人材供給：大学（公立64、私立19）、職業技術訓練機関726箇所；



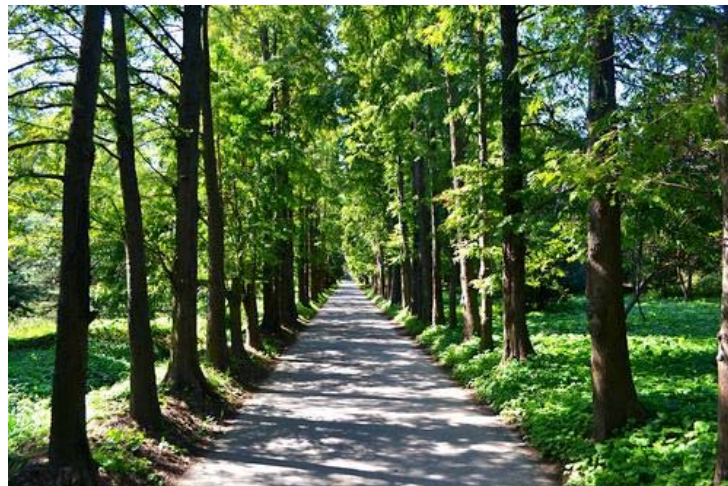
（上海交通大学）



（金山区にある石油化学専門学校）

（四）インフラが完備

5. 森林増設：2019年、森林の比率17.56%；



（四）インフラが完備

6. 博物館＆美術館：2019年末までに、それぞれ140と83箇所；



（上海博物館）

（五）家族も安心



1. 上海日本人学校は、世界中95か所の日本人学校うち、学生数が最も多く、**小学部だけ児童数が1100人**を超えます。

2001年から、高校部を開設し、海外唯一です。**学力テスト**で、東京都内上級レベルの私立学校に比肩するという。

（五）家族も安心

2. 医療。現地で日本人向けのクリニック多数があり、皆様が海外損害保険を使い、便利です。

グリーンクリニック：<http://www.greenclinic.com.cn/>

桜クリニック：<http://garden.sh-sakura-clinic.com/>

（六）便利な暮らし

1. 日本料理

ある民間統計で、上海で日本料理が4000軒以上あります。

刺身、とんかつ、おでん、カレー、ウナギ、日本酒、焼酎など、故郷の味をいつでも味わえます。



（六）便利な暮らし

2. キャッシュレス決済

2019年11月4日より、アリババグループのオンライン決済アプリ・Alipay（支付宝）では、同アプリのミニプログラム「TourPass」が短期の訪中外国人にも対応できるようになりました。

五．上海の投資機会

- （一）人工知能
- （二）バイオ医薬品
- （三）新エネルギー車（電気自動車）

（一）人工知能

1. 概要



2020年上半期の上海人工知能産業の産出：
872億人民元、前年同期比33.3%増加

人工知能主力会社：1116社（2020年7月現在）
人工知能産業園区：4箇所

2. 優位性

2020年7月までに、上海は医療・教育・都市管理・司法・金融などの10分野における30の利用シーンを開放させ、150社以上の海外企業を誘致し、240件のソリューションが登場しました。

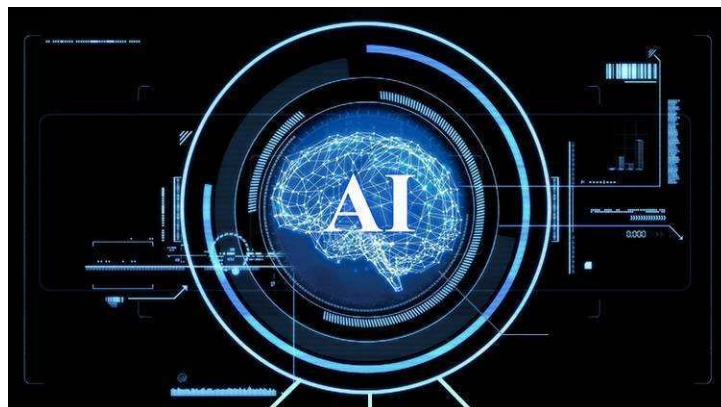
3. 投資機会

◎AI+セキュリティー

◎AI+交通

◎AI+金融

AI+セキュリティー：関連統計によると、2022年末までに、中国セキュリティー産業の市場規模は1兆人民元近くに達する見込みです。



AI+交通：都市交通ネットワーク構築の主要課題は、**交通渋滞の解消**です。「AI+交通」は、AI技術の利用により、インテリジェント交通ネットワークプラットフォームを形成させます。



AI+金融：過去数年間、銀行業界がAI技術開発への投資増加を続けており、2022年の投資総額は**220億**人民元を超えると予測されています。



（二）バイオ医薬品

1. 概要

世界の製薬会社トップ： 17/20

世界の医療機器会社トップ： 10/20



（ロシュ）



（ノバルティス）



（ファイザー）



（サノフィ）



（メドトロニック）



（バクスター）

上海バイオ医薬品産業の規模： 全国の7.4%

2019年の産出： 前年比11.6%増の3833億人民元

2020年上半期の産出： 前年比7.3%増

2. 資金の優位性

2017年から2020年9月まで、
上海医療分野のVC投資： 757件、総額500億人民元以上

上海バイオ医薬品産業投資基金： 500億人民元

3. 人材の優位性

2019年

臨床試験機関： 53箇所

臨床試験： 2713件

バイオ医薬人材： 24.1万人

4. 市場機会

2018年中国全国医療費用： 合計5.8兆人民元

一人当たりの支出： 約600米ドルで、先進国の約9分の1

現在、世界で毎年約50の新薬が承認されており、中国の新薬創出はまだ少ないです。

また、世界20万種類の試薬のうち、中国で独自に開発できるのは7000種類しかありません。

これから、新薬・ハイエンド試薬・消耗品・機器などに方向性が示されています。

（三）新エネルギー車（電気自動車）

1. 今年の発展状況

2020年7月末までのEV販売台数: 4万台超

累計: 34.6万台



2. 上海の特徴

2019年以前は、PHV : BEV = 7 : 3

2020年7月末まで、PHV : BEV = 4 : 6

2018年以前、走行距離が300キロ未満

2019年、ほとんどが400キロ超

PHV : Plug-in Hybrid Electric vehicle

BEV : Battery Electric vehicle

3. 投資機会

①充電スタンド

新設予定：向こう3年、10万個のスマート充電スタンド



中国最大の配車アプリ企業である滴滴出行(ディディチューション)
傘下の充電スタンド ブランド

3. 投資機会

② インフラへの投資

充電負荷の増大による発電・送電・配電インフラへの投資が求められる。



3. 投資機会

③ 中古バッテリーリサイクル市場(予測)

2025年まで中国リチウム電池の処分量: 73万トン超

市場規模: 200億人民元以上

そのうち70%: 色々な水準でリユースできる



六. 上海市外国投資促進中心について

上海市外国投資促進中心は1999年に設立され、国内初の省レベル双方向投資促進専門組織です。

66箇所の海外機関と協力覚書（MOU）を締結しています。イベント協力・投資プロジェクト促進・産業マッチングなどのサービスが提供されています。



ご清聴ありがとうございました！

- 本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします

上海市外国投資促進中心

アジア・アフリカ部/副部長

劉剛

Tel : +86-189-1888-2939

E-mail : liugang@investsh.org.cn

<http://www.investsh.org.cn/cn/index.htm>

